



おひさま通信

年末号

1月の予定

1	水	元旦
2	木	
3	金	
4	土	保育始め
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	絵本の会
9	木	絵本貸し出し
10	金	お楽しみ会
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	幼児：身体測定 引き渡し訓練 園庭開放
15	水	乳児：身体測定
16	木	絵本貸し出し
17	金	
18	土	1年生同窓会
19	日	
20	月	園庭開放
21	火	
22	水	科学あそび(4歳)
23	木	造形あそび(0・3・4・5歳) 絵本貸し出し
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	絵本貸し出し
31	金	

年の瀬にあたり、この一年保育園の運営にご協力いただきお礼を申し上げます。来年も引き続き子どもたちの成長を支える保育を務めていきたいと思っております。

感染症がはやっております。年末年始に楽しい思い出を作って、元気に登園されるのを待っています。よいお年をお過ごし下さい。

春の七草

7種類の野草・野菜が入ったお粥を1月8日にたべます。(旧暦で1月7日ですが今の暦では2月の初め頃だそうです。)保育園ではおかゆにさせていただきます。

もともとは寒い時期の体調を整えるための薬草として食べていたといわれています。

春の七草：セリ…せり科植物です。食草にしているのはキアゲです。

：ナズナ(ぺんぺん草)…種の形が三味線のばちの形をしているところから由来しているそうです。茎を振るとカサコソと音がします。

：ゴギョウ(ハハコグサ)…6月に黄色い花をつけます。

：ハコベラ…野鳥が食べているのをよく見るそうです。

：ホトケノザ(コオニタビラコ)…紫の花が咲くホトケノザではありません。

：スズナ(カブ)…葉っぱの部分を持ってつかいます。

：スズシロ(ダイコン)…葉っぱの部分を持ってつかいます。

これをきっかけに自然に近づいてみてはどうでしょう。



セリ



ナズナ



ゴギョウ



ハコベラ



ホトケノザ



スズナ



スズシロ

お知らせ

・2月13日(木)14時30分頃から大人対象にみそ作りをします。残り2名です。チャレンジしたい方は事務所まで1月中旬までにお知らせください。昨年実費：2300円その他持ち物はお知らせします。

引き渡し訓練について

1月14日(火)に災害避難時の引き渡し訓練を行います。

通常のお迎えの時間で結構ですので、来られたらクラス担任と引き渡しカードの確認をして頂き、お子様の引き渡しを行い、一緒に帰宅していただく形となります。よろしくお願いいたします。

科学遊び

1月22日4歳児中心に、科学遊びの先生に来ていただいて遊びます。去年は水でした。今年はゴムを使って遊びます。子どもは、不思議なものを沢山見つける科学者です。子どもの発見と一緒に喜ぶ気持ちが、やる気につながると思っています。

◎12月29日から1月3日の間は、保育園はお休みです。

1号認定児の冬休みは

12月25日～1月7日です。

◎降園時は、園庭で遊ばず速やかに降園をしてください。

◎ピラミソブックは1月分から、配布ではなくネットでの配信となります。

ひよこ組



寒さがより一段と厳しくなりましたね。子どもたちもテラスで当たる風の冷たさや水道で手を洗う時の水の冷たさを感じ、冬の厳しさを実感している様です。

12月は初めて陶芸粘土に触れ、感触遊びをしました。子どもたちの反応は様々で、嫌だ！と投げたり、はじいたり逆にそれを楽しみだし、そこから触れる様になったり、はたまた初めてでも好奇心旺盛でどんどん握って遊んでいる子もいて経験する事の大事さを感じています。これからも遊んでいきたいなと思っているので、子どもたちの遊ぶ様子がどう変化するのかなど楽しみにして頂ければと思います！



ぞう組

寒が強まっていますが子どもたちは変わらず戸外で遊ぶことが好きでたくさん走り回っています。劇あそびをしていく中で表現する力が身に付き、自分たちで感じたことを保育者や友だちとやり取りをしました。「おふろにはいろいろ」「まだあたたまってないからあと5!」「きれいにあらわないと!」と楽しんでいきます。おままごとでも先生役、子ども役になってやり取りを楽しむ姿が見られます。また歌を歌うことが大好きなぞう組さん。クリスマスが近づくとあわてんぼうのサンタクロースをたくさん歌っていました。



うさぎ組



寒さが厳しさを増す中、元気に過ごす子ども達！室内でも楽しめるよう、拾ってきたどんぐりを使って楽器作りを楽しみました！様々な入れ物から自分で選んで好きなだけ入れて色々な音をだして、「できたー」とお友だちに見せあいっこ！太鼓が始まると自分達で作ったマラカスを手に取り、合奏が始まり賑やかに♪他にも、ぬたくりやスタンプと制作あそびも楽しめました！子ども達の「もっとやりたい」が満足できるようにこれからも色々な楽しいを見つけたいと思います



きりん組

時はあっという間に経ち、今年も最後の月となりました。12月は、発表会の取り組みを通して、友だちと力や気持ちを合わせる事の大切さを学ぶことができたかなと子ども達の姿から感じ取られました。昨年よりも、セリフの量や楽器も増えましたが、「〇〇くんやで」「××って言うねんで」と優しく教えてあげたりして、沢山の成長が見られました。この経験を活かしながら1月もたくさんの成功体験を増やしていきたいと思います。



ぺんぎん組

頬に当たる風が冷たいこの季節でも、外遊びを楽しむ子どもたち、自分たちで上着を着るのか脱ぐのか決められるようになってきました。落ち葉が風に舞い「散らかってるね。」と表現したり、葉を頭の上に立てて「うさぎ～」とピョンピョン飛び跳ねたり、「鬼だぞ～」と驚かそうとするのもまた可愛い遊びでした。

今、ハサミにも順次チャレンジしています。初めて使う子がほとんどで、まだまだ上手くハサミが開かない子もいますがコツをつかんでサクサク切っていく子もいましたよ。切ったものを三角の画用紙に貼って飾ると「うわぁ～クリスマスツリーだ」と喜んで見上げていました。遊んでいると聞こえる発表会の練習の音に耳を傾けつつ過ごした12月でした。



らいおん組

日に日に寒さは増してきていますが、元気いっぱい過ごしているらいおん組の子ども達です！

秋頃から取り組みはじめた、発表会の取り組みも、本番を終え、子ども達の表情からもいつも以上の安心した、柔らかな様子が伺えます。一人ひとりの気持ちが友だちと重なりあい、一つの音になり、歌声になりました。この経験が、子ども達の自信に繋がり、これからの生活に生きていく事と思います。保育園で過ごすのも残り3か月。毎日を大切に、過ごしたいと思います。

